

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072800549		
法人名	社会福祉法人梓の郷		
事業所名	グループホームサルビア		
所在地	長野県松本市梓川優3234番地15		
自己評価作成日	令和 1年 9月19日	評価結果市町村受理日	令和 1年11月28日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JivgyovCd=2072800549-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 1年 9月30日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<ul style="list-style-type: none"> ・おたっじゃカフェと言うオレンジカフェを毎月開催し、地域の方との交流の場としている。 ・地域の方の協力により、畑作り、まんじゅう作り、蕎麦食事会等開催し、入居者様と地域の方との交流も行なっている。 ・年一回のサルビア祭りではカレー会を行い、地域の方を招き一緒にお祭りに参加して頂いている。 ・入居者様について気になるところがあれば会議の場で話し合い、一人ひとりに寄り添ったケアの展開を考えながらその人の本当の思いを探りながら実践につなげている。 ・一人ひとりの出来ることを探りながら出来ることは自分で行ってもらい、役割もお願いしている。
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>上高地に端を発した清流「梓川」が近くを流れ、春には満開の桜の花に囲まれ、のどかな雰囲気が漂う所に当ホームがある。開設から19年目を迎え、「生きがい、つながりあい、支えあい」の法人理念の下、「我がままに暮らせ、その関わりが『申し訳ない』と感じさせない暮らしを共にします」というホームの運営方針を支援の柱とし取り組んでいる。利用者の平均介護度が3.44と高い状況であるが、一日の大半を過ごすホールには職員と共にぎやかに足踏み体操を行い歌を唄って元気に過ごす利用者の姿があり、介護度の高さを感じさせない。食事もテーブル毎に職員が入り、同じものを食べながら話題を提供し、一つの家族として楽しい時間を過ごしている。本年4月より管理者が新しく変わり、方針として職員の食事準備に係る時間が見直され、昼食のみ併設特別養護老人ホームの厨房に調理をしていただくように変更し、ゆとりの出た時間を出来るだけ多く外出に充て、隣の市のバラ公園見学や少人数に分かれドライブをするなど、外の空気にふれている。また、地域との連携も積極的に行っており、毎月開催される「おたっじゃカフェ(オレンジカフェ)」は近隣の住宅にポスティングにて案内し、30名強の人々の来訪を頂き、利用者とは交流していただいている。更に、併設の特別養護老人ホームと合同で行われる「サルビア祭り」「防災訓練」等の行事についても地域の皆様に案内を出し、同日に運営推進会議を合わせて開催し、ホームの中も見ていただき一層地域に密着し開かれたグループホームとなっている。職員が利用者により寄り添い和気藹々、楽しそうに過ごしているところを見させていただきアットホームな温かさや一体感が感じられた。</p>

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				